

神戸 2024 世界パラ陸上競技選手権大会の 歓迎レセプションへの学生参加

2024年5月16日(木曜)に開催された世界パラ陸上競技選手権大会の歓迎レセプションに、神戸市外国語大学(以下、本学)の学生11名が日英通訳ボランティアとして参加しました。



本学では、外国客船の観光客案内をはじめ、国際スポーツ大会の開催時や神戸市の新春国際親善パーティーなど、様々な場面で、学生が語学力を生かした通訳ボランティアとして活躍しています。この度、世界各国の選手団関係者など海外招待者が参加する歓迎レセプションにおいて、神戸市より日英通訳など言語サポートに関する依頼を受け、本学学生が通訳ボランティアとして参加しました。

以下、参加学生の参加したきっかけや感想を紹介します。

【参加したきっかけ】

- ・昨年の留学を経て少しだけ自信が付いた自分の英語力を誰かのために活かすことができ、これからの英語学習のモチベーションともなる貴重な機会だと感じたため。
- ・神戸で開催される世界パラ陸上にボランティアとして関わることができる貴重な機会であることと、通訳ボランティアとして英語を使うことができることに興味を持ち、参加させていただきました。
- ・実際の通訳がどういったものか興味があったから。
- ・大学で身につけた英語のスキルや自分の今までの経験を活かせる場所はないかと考えていた時に、大好きな地元神戸でパラ陸上という世界的な一大イベントが開催されると知り、ぜひ自分も携わり役に立ちたいと思ったから。

【参加した感想】

- ・世界各国から様々な方が集まる貴重なイベントに参加できたことは、自分の人生において素晴らしい経験となった。
- ・海外招待者と英語でお話する機会が多かったが、そこで自分がこれまで学んできたことを活かして、コミュニケーションをとることができたのは、貴重な経験になり、良い成功体験となった。
- ・同じ外大生の仲間と一緒にこのような貴重な場で、ボランティアに参加できたことが嬉しかった。まだまだ通訳をできるだけ英語力がないとも実感したので、これからも勉強を続けていきたいと改めて思った。
- ・これからも怖がらずに新しいことにチャレンジしていく気持ちを忘れないようにしたいと改めて感じた。